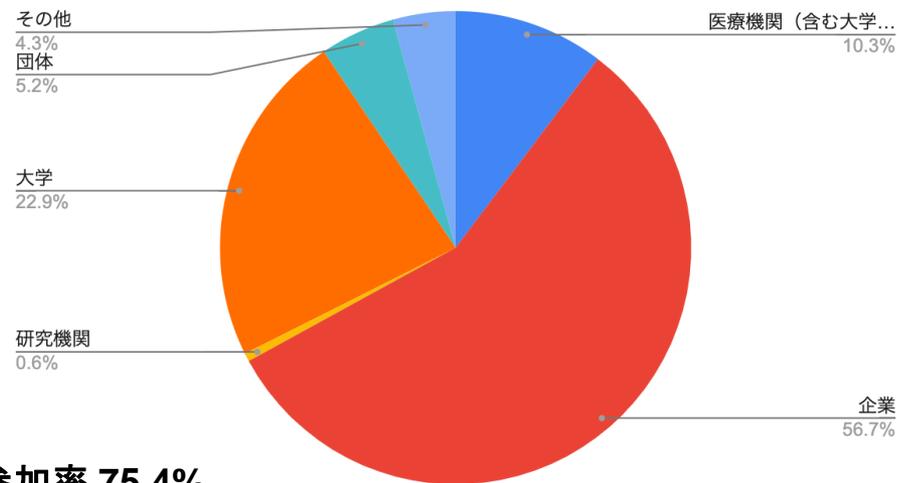


シンポジウム参加者数

	参加者数	申込数
医療機関（含む大学病院）	36	49
企業	198	256
研究機関	2	3
自治体・行政	0	3
大学	80	110
団体	18	24
その他	15	18
合計	349	463

※うち、NeXEHRs会員 160名/203名（46%/44%）

参加者数

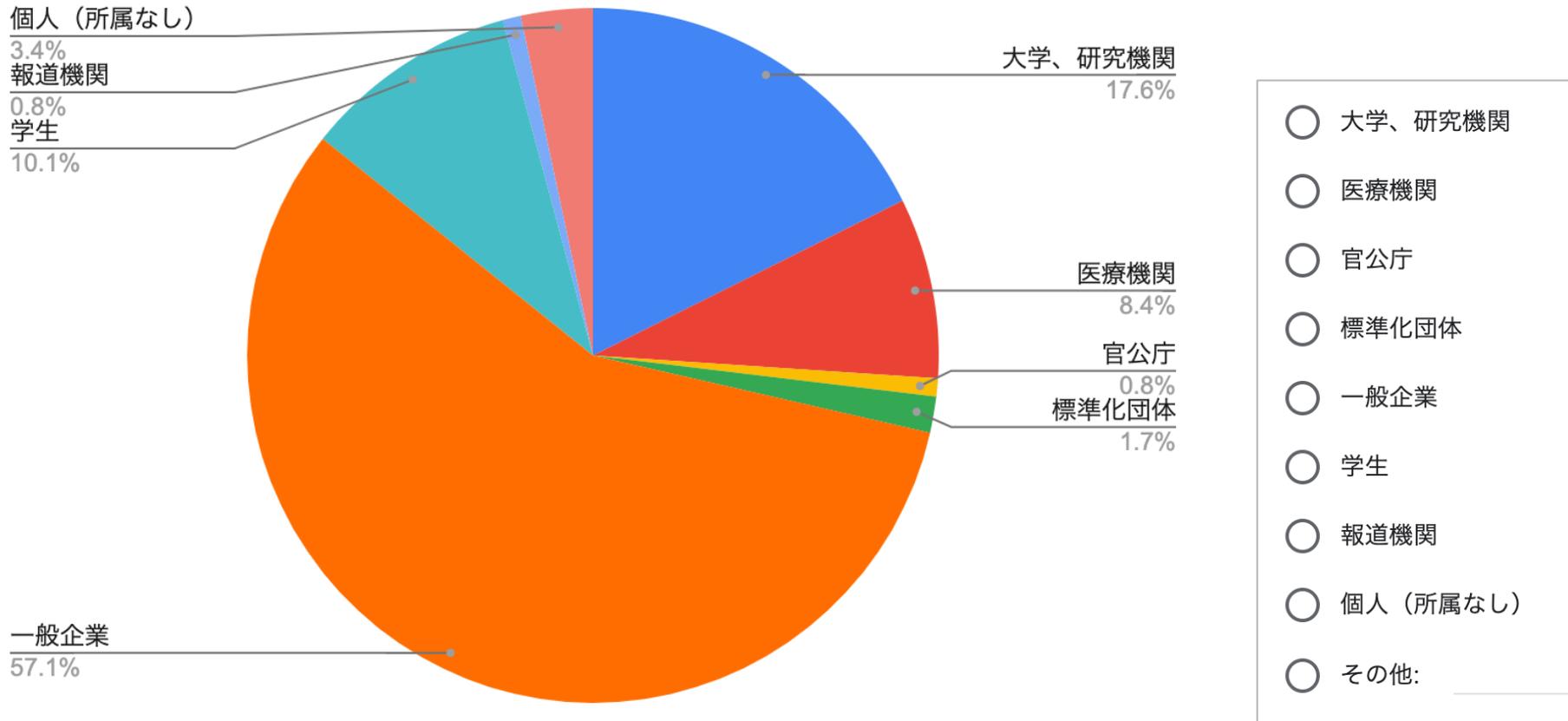


参加率 75.4%

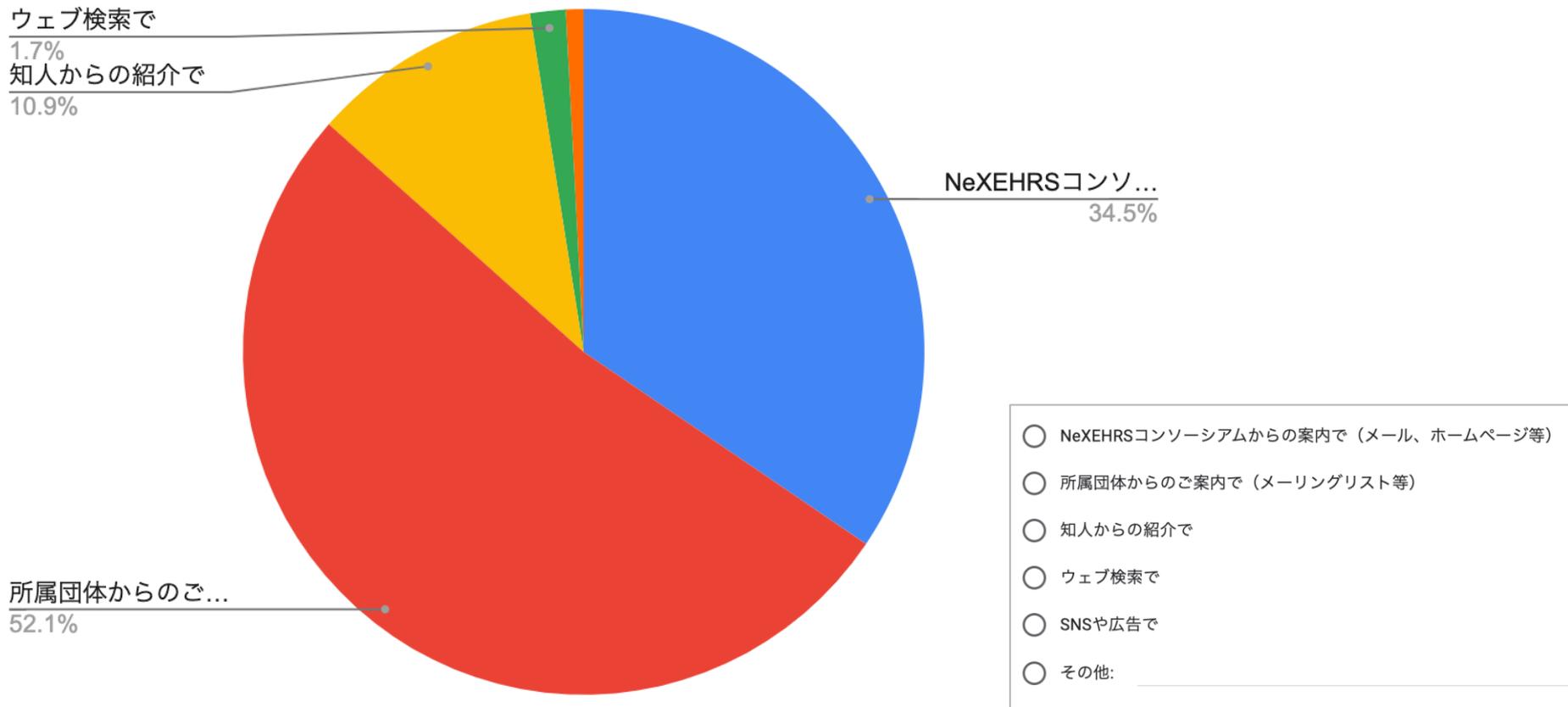
アンケート回答数

合計	119件 （回答率 34.1% ）
----	---------------------------------

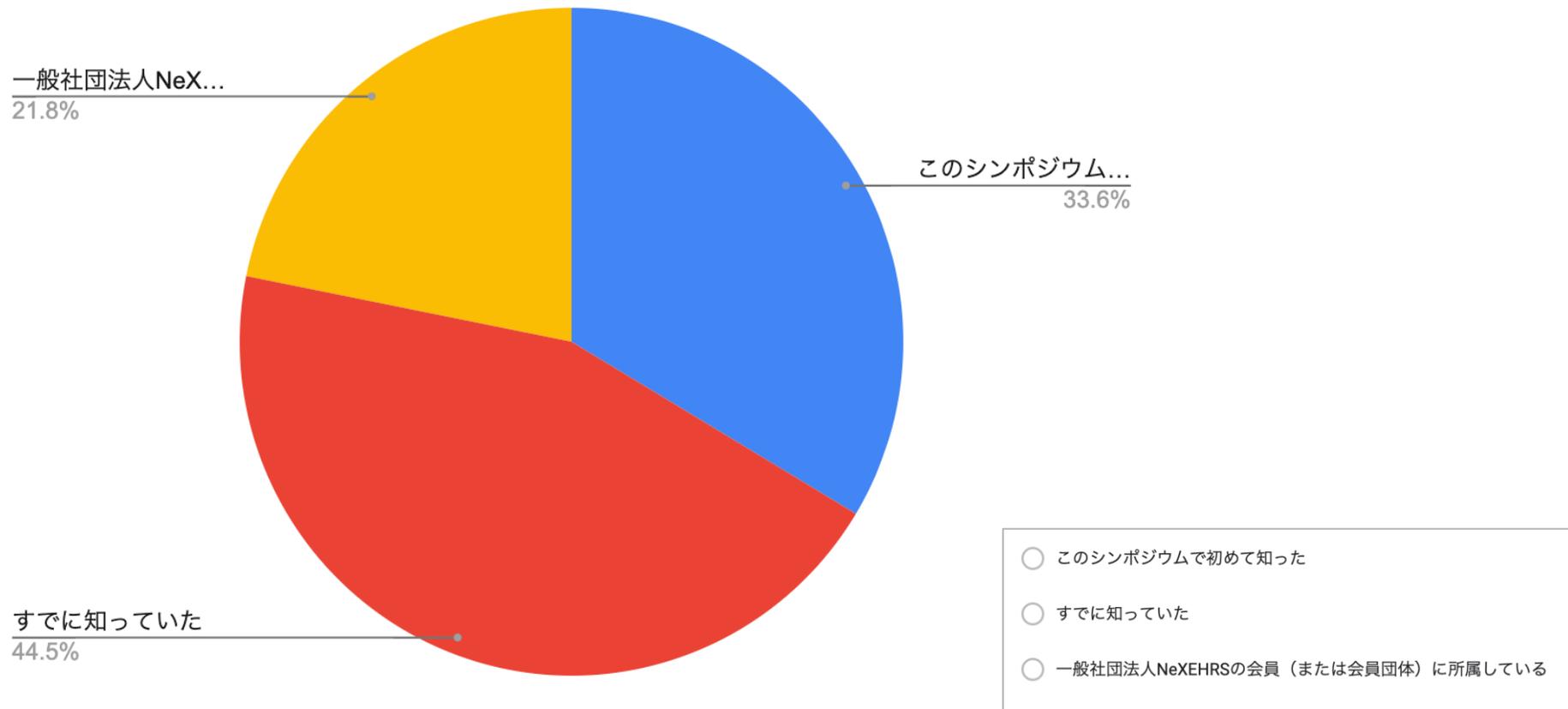
1. あなたの所属について以下から選択してください



2. このシンポジウムを何で知りましたか？



3. 一般社団法人NeXEHRs（NeXEHRsコンソーシアム）のことはご存知でしたか？

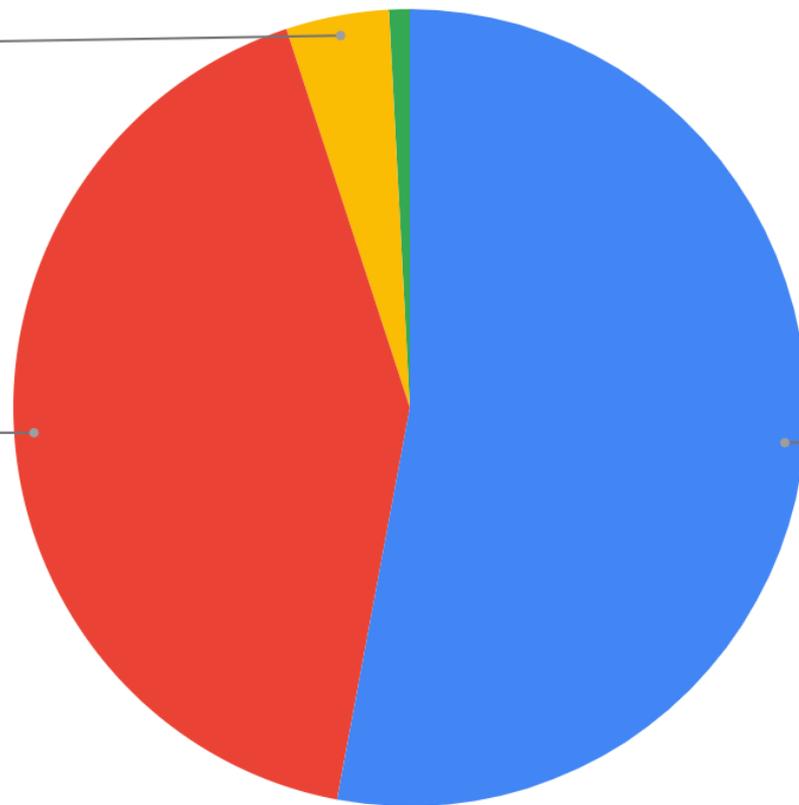


4. シンポジウムを聞いてNeXEHRsの活動内容や目的を理解できたでしょうか

すこしわかりにく...
4.2%

まあまあよくわか...
42.0%

大変よくわかった
52.9%



- 大変よくわかった
- まあまあよくわかった
- すこしわかりにくかった
- あまりよくわからなかった

5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	サービスの内容によって、ユーザが求める情報の確からしさも異なるのだろうと感じました。情報の正確性、安全性と利用者を増やしていく経済性のバランスが今後の課題と理解しております。
大学、研究機関	このシンポジウムで初めて知った	Good
学生	このシンポジウムで初めて知った	ビックデータを扱える人材が少ない中でどのようにビックデータを取り扱うプラットフォームを作成するのかなど、今後の活動がきになった
大学、研究機関	このシンポジウムで初めて知った	Apple Watchをつけるようになり自分の健康情報を数値で記録できるようになったのが最近のことだったので、今回のシンポジウムはこの情報の活用法からその際に生じる問題点まで考えることができた。これから、このデータを医療機関と連携して使用できるようになればいいと感じた。
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	規制、仕掛けも必要ですが、国民の理解の促進も必要だと思います
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	健康医療情報の利活用がもっと容易に実施できるような整備（法、システム、ガイドライン、運用等）されるべきと考えております。
一般企業	すでに知っていた	産業育成、将来の日本のためにも是非世界に遅れないように進めていただきたい。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	個人でも共益のためにもしっかりと利用・活用して医療の発展に繋がればと思います。

5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	健康・予防・未病・治療の観点で、もっと医療情報を活用すべきだと考えている。
官公庁	このシンポジウムで初めて知った	森田先生のお話を伺い、わが国でも策定が進んでいくと思われる単一の健康医療情報について、地方自治体として先行して利活用の取組さらには産業育成を進めていきたい。
一般企業	すでに知っていた	利用されるにも出元が分かるデータである必要があると思います。（反対に医療機関、個人だけからデータ収集する必要はないと考えますがいかがでしょうか。
学生	このシンポジウムで初めて知った	医療分野への情報・AI活用において、将来的に法律制度が重要であると感じた。
大学、研究機関	すでに知っていた	日本では、次世代医療基盤法が施行されてもまだ二次利用についての個人情報保護の壁が高く、今後、PHRが導入されれば、森田朗先生のご講演にあったようにオプトアウトに消極的であるEUを参考にしながら制度設計すべきと思いました。
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	システム開発に於いて、個人情報の保護と認可状態についてその証跡を残す仕組みの標準化が必要に感じた
一般企業	すでに知っていた	利活用の目的と、それによって得られる利点という視座にたって、岩盤規制の不合理な点は排除してでも素早く必要な制度化や法制化によって強制力を持った推進を進めるべきだと思います。

5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
学生	このシンポジウムで初めて知った	この健康情報利活用の話を聞いて非常に有用なプラットフォームだと感じた。本人が主体管理するというものは今までせいぜいお薬手帳くらいで、かかりつけ医以外の病院に行くとは不便だと思っていたため、これが浸透すれば医療ミスや不要な検診、検査なども削減できて洗練された医療システムになると思う。ただ、大体の人はこのシステムに賛同すると思うが、国民の中には一定数自分の個人情報を管理されることを盲目的に嫌う人がいるため、障壁になりうる要素としてはそういったところがあるかと思った。
一般企業	すでに知っていた	適切なレギュレーションの中で医療情報の利活用が進展できる社会になると良いと思います。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	次世代医療基盤法に基づくデータ利活用を進めていくのが重要と思います。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	匿名化とオプトアウト、セキュリティのバランスのとり方が医健康情報活用の上で日本国内では特に難しい問題であると感じると同時に今後も公開された深い議論が必要であると思いました。

5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	今後の医療・製薬・ヘルスケア領域での研究開発では、2次利用可能な大規模データベースが自国に存在するかどうか、各国の研究力に直接関わってくると考えました。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	日本国内でのデータ活用に関する課題についてよく理解できました。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	リアルワールドエビデンスが日本でも実現していることに感動しました。ぜひ、個人情報や同意の問題をクリアし、利活用を進められる環境を構築頂きたいです。
医療機関	すでに知っていた	医療への一次利用のみにとどまらず、産業の二次・三次利用を考慮することは、基盤を維持していくためにも重要なことだと感じました。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	十分な量のデータが存在すれば、それに対してAI処理等を行うことで新たな創薬（あるいは新たな適応症の追加）などにも発展させることが可能になるのかも、というような点にも興味があります。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	利活用の必要性について国民への説明が足りていないのではというご指摘は重要だと思いました。
個人（所属なし）	すでに知っていた	当事者意識の醸成とデータの質の担保が重要と思います。

5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	個人で管理運用する仕組みの確立。二次利用として活用する法制度、ユースケース等について様々なステークホルダーと意見交換しながら拡充していく必要があると感じています。
大学、研究機関	すでに知っていた	医療情報をセキュアな形での相互連携、利活用が本当に進められる国の制度づくりが求められていると思います
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	まずは、一次利用として推進させてるのが良いのではないかと。
一般企業	すでに知っていた	今後医療サービスにPHRがどうかかわっていくのかが気になります。
標準化団体	すでに知っていた	EUのように日本で如何にして推進できるかが大きな課題だと思います。
一般企業	すでに知っていた	健診情報を扱っております、標準化が進むように願っています。

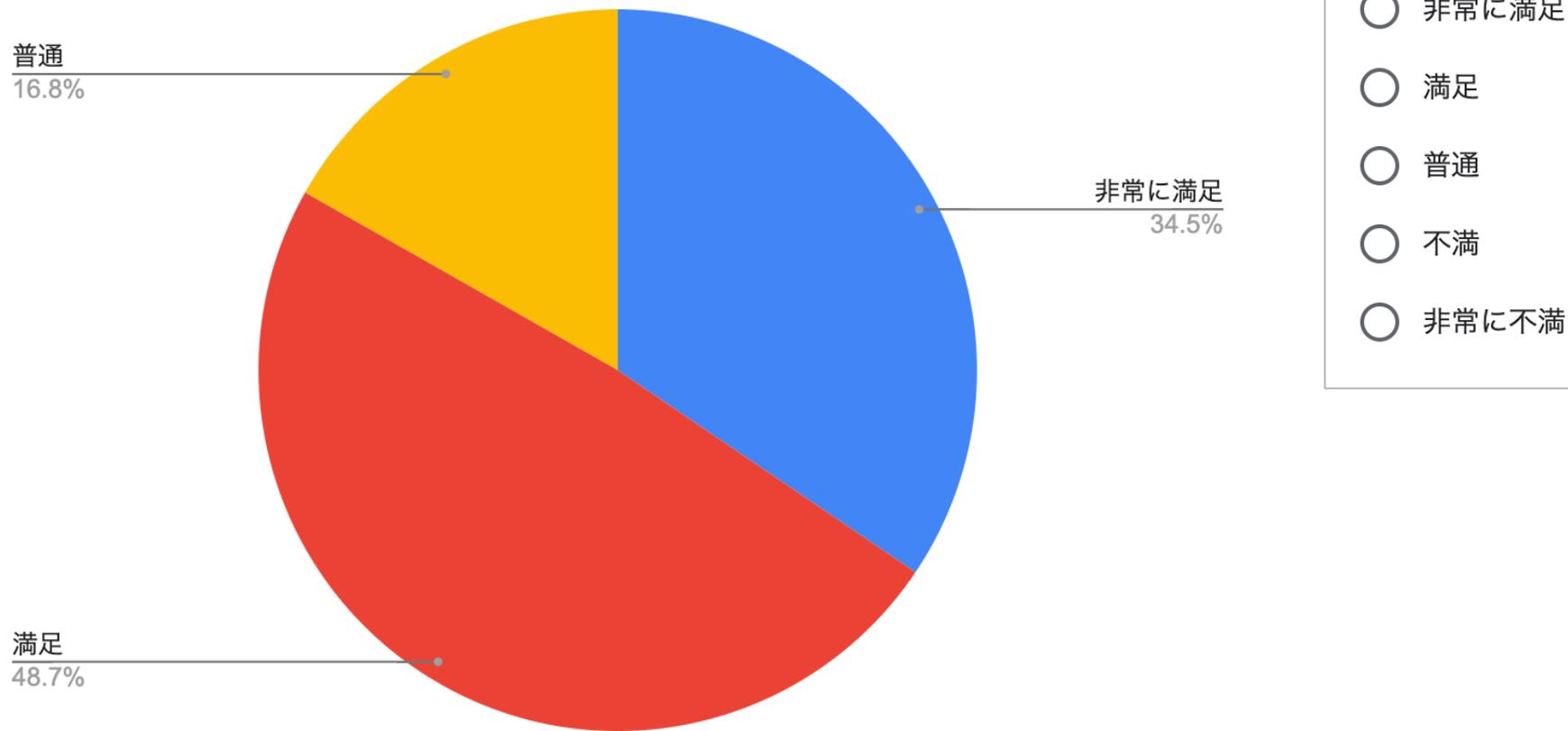
5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	日本も2次データが追加の同意なしで研究利用しやすくなるとよいと思いました。
大学、研究機関	すでに知っていた	適切に管理して、有効利用してほしい
一般企業	すでに知っていた	個人的には健康医療情報の利活用については問題が2つあるのではないかと考えてます。それは診療報酬体系です。したことに対して支払いがされる体制から、成果への転換をすべき。もう一つが、(本日の話でもあった)2次利用に対するメリットです。医療情報と健康情報に対する漠然とした不安が国民にあるため、その不安を上回るメリットをしっかりと事業者だけでなく国などが発信すべき。デジ田の枠組みなどでしっかり成果を出すことが重要だと考えてます。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している	森田先生のお話の中にもありましたが、現状、電子処方箋、診療レセプトなど部分最適化された形で医療情報の利活用が進んでいると感じており、医療DX全体としての利活用はまだまだだと感じています。一次利用はもちろんです。二次利用へ活かすためには医療情報全体でのDXを進め、いつでも、どこでもアクセスできる基盤整備が必要だと考えています。 また、データが参照できるだけでなく、AIを用いたデータ分析を行い、セカンドオピニオンとして役立てていくことも必要になってくると考えています。
一般企業	すでに知っていた	情報は利用されてこそ初めて公共の財となるものであり、目的外利用や同意取得に対して慎重になるのは当然のこととして、どうすれば利活用しやすくなるのか、利活用を前提とした議論が進められるべきである。

5. 今回のシンポジウムを聞いて、今後の健康医療情報利活用について、あなたのお考えをお聞かせください。 (回答 40件)

#1	#3	#5
一般企業	すでに知っていた	病歴や家族歴、入退院などを都度追加して、どこの医療機関でも共有できるようになると医療の効率化ができると思いました。
一般企業	すでに知っていた	最後のディスカッションでもありましたように、いかにデータ提供者へのフィードバック（インセンティブ）を与えられるかが鍵になるとと思いました。
一般企業	すでに知っていた	個人データの資産化。

6. 今回のシンポジウムの満足度を教えてください



7. 前の 5.~6. の質問について自由にご意見や感想をお書きください。 (回答 11件)

#1	#3	#7
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	非常に勉強になりました。ありがとうございます。
一般企業	すでに知っていた	マネタイズの話もでていましたが、この領域の一番大きな課題と思います。単純にマネタイズは難しいと思っているので、国が単なる補助ということではなく、運用そのものに関わることが必須だと思います。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	第三者提供に関してやはり積極的に取り組まないと世界から遅れてしまうと感じます。
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	森田先生のEUの話の事例から、日本の対応の問題点がよくわかった。
学生	このシンポジウムで初めて知った	医療データの二次利用として、心電図などの検診データから心不全などの発症を予測できるようになれば、これからの予防医療は非常に発展すると思う。このプラットフォームが早く浸透してほしい。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	様々な角度から貴重なご講演をいただき、勉強になりました。

7. 前の 5.~6. の質問について自由にご意見や感想をお書きください。 (回答 11件)

#1	#3	#7
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	日本で医療情報の共有の仕組みを迅速に進めようと思うと、診療報酬等との組み合わせが必要になってしまうのでしょうか・・・（あるいは療養担当規則などで義務化してしまうか）。
一般企業	すでに知っていた	厚労省はPHRを使った薬局で健康相談や健康管理を行う仕組みを検討しているようですが、具体的には何も進んでいないように感じます。今後の取り組みやNexehrsとのかかわりなどをご説明いただけると嬉しいです。
標準化団体	すでに知っていた	コロナも落ち着きましたので対面でのシンポが出来れば計画してもらいたい。
一般企業	すでに知っていた	PHR推進の立場から興味深く伺いました。
一般企業	すでに知っていた	EHDSはきになっていたのでその話が聞けたことはよかった。もうすこしパネルディスカッションの話がききたかったというおmoiはある

8. 今後一般社団法人NeXEHRsの活動に取り入れて欲しいと思うことや、ご意見があれば自由にお書きください。(回答 15件)

#1	#3	#8
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	地域医療連携について、深掘するテーマで開催してほしい。自治体と病院のみでなく、民間企業連携のかかわり方など
医療機関	すでに知っていた	開催日時は、土日祝や17時以降のほうが参加しやすい。
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	医療データと他のデータとの連携したデータの利活用における制度の考え方
一般企業	すでに知っていた	活動そのものについてはまずはこの範囲で良いので、さらなる活性化と社会実装の実現を期待しています。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している	1次利用をするためにサービスの利用料が必要であるためどのようなecoシステムを目指すかの議論が聞けると有難いと思います。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員(または会員団体)に所属している	私は企業に属しながら、大学院にて医療イノベーションの研究をしているが、医療情報の利活用が日本人独特の個人情報に関する障壁のために各国に後れを取っていることが問題だと考えています。日本の医療データは英国・米国などと違い、所得や保険種などのバイアスがかからない、とてもピュアなデータだと考えますので、この分野の研究発展を期待しています。

8. 今後一般社団法人NeXEHRsの活動に取り入れて欲しいと思うことや、ご意見があれば自由にお書きください。(回答 15件)

#1	#3	#8
一般企業	すでに知っていた	更に積極的にオープンに業界を巻き込んでいただければと思います。また行政の動向と合わせるのであれば、明示した上で進めていただければ幸いです。
一般企業	このシンポジウムで初めて知った	医師による他院への情報連携（6情報など）など、紙運用ではない運用をどのように組み込んでもらえばよいか
大学、研究機関	すでに知っていた	定期的な開催を望みます。
一般企業	すでに知っていた	今回のようなシンポジウムの開催を引き続き期待しています。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	ぜひ医療情報の標準化を進めて頂くよう、お願いいたします。
一般企業	一般社団法人NeXEHRsの会員（または会員団体）に所属している	医療情報利用において守るべき対象とそのリスクは何か、情報セキュリティ専門家も加えた具体的なリスクアセスメントをきいてみたいと思います。

8. 今後一般社団法人NeXEHRsの活動に取り入れて欲しいと思うことや、ご意見があれば自由にお書きください。(回答 15件)

#1	#3	#8
標準化団体	すでに知っていた	GS1標準を世界の標準から日本の標準へ(厚労省標準)認知させる事。
一般企業	すでに知っていた	政府の医療DXについて深ぼった話をきければいい。2次利用については引き続き話をきいていきたい。
一般企業	すでに知っていた	仮名化保管システムの詳細について